

ピ
ア
ノ
の
世
界

権
代
敦
彦

狂ったように、狂ったように、私も光を求める Op.61 (2001)
Crazily, Crazily, I too aspire the Light for piano

青の刻 Op.97 (2006)
l'heure bleue pour piano

耀く灰 Op.111 (2008)
cendres lumineuses pour piano

カイロス -その時- Op.128 (2011)
Kairos for piano

霊 ~末吉保雄の思い出に~ Op.170 (2019)
MI ~in memory of Yasuo Sueyoshi~ for piano

悲しみの韻 Op.191 (2023)
Rime Dolenti per pianoforte

演奏：谷口 知聡 (ピアノ)

2025 **11.7** (金)

19:00 開演 (18:30 開場)

東京オペラシティリサイタルホール

料 金 一 般 4,000円(前売) 4,500円(当日)
(全席自由) 大学生以下 2,000円(前売) 2,500円(当日)
80歳以上 1,000円(前売) 1,500円(当日)

チケット 東京オペラシティチケットセンター
03-5353-9999 (月曜定休)

お問い合わせ：三善音楽を未来に伝える会 tutaeru2015@gmail.com
主催：三善音楽を未来に伝える会
後援：日本現代音楽協会
録音：コジマ録音
宣伝美術：株式会社ブランニング・ヴィ



権代 敦彦 Atsuhiko GONDAI (作曲)

1965年生まれ。メシアンの影響で作曲とオルガンを始め、17歳で女声合唱のための"Ave Maria" Op.1を作曲。長年に渡って、カトリック教会のオルガニストも務めた。

「有限の生命・有限の音楽時間」における「死・終焉」と「永遠・無限」との関係性を創作の中心主題に据え、カトリック信仰に根差しつつも、様々な宗教を横断する独自の死生観・時空観念による音楽の創作を試みている。オペラ、オラトリオ、管弦楽から、邦楽、雅楽、仏教声明に至るまで、あらゆる分野に及ぶ作品が200曲以上ある。中でもピアノ曲は、創作の重要な位置を占め、多くの曲(協奏曲、独奏曲、2台ピアノ曲、連弾曲等)が書かれており、ピアニスト・中嶋香の委嘱・初演による、ピアノ独奏曲「Via Crucis 十字架の道」Op.9(1989)を皮切りに、その後も、中嶋香はじめ、向井山朋子、一柳慧、園田高弘、児玉桃、北村朋幹、小山実稚恵、そして谷口知聡といった、多くのピアニストによって、委嘱、また初演されている。海外でも、Thomas Hell、Horacio Lavandera、Alessandro Taverna等のレパートリーに加えられている。

2000年に、ノイズ・ミュージックのMERZBOWとの共作で、ノイズとピアノのための「Black Mass」を作曲し、後に金森謙の振付によりダンス作品も制作された。

2005年に、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団創立30周年記念として、ピアノ協奏曲「ZERO」Op.96(ピアノ独奏:向井山朋子)を、2017年には、作曲家ヴァレンティン・シルヴェストロフ生誕80年の記念に、ピアノと弦楽オーケストラのための「Omnia Tempus Habent・全てに時がある」Op.160(Alexei Lubimovにより演奏拒否=未演)を作曲。

また2009年に行われた、浜松国際ピアノコンクールの課題曲として「Transcient Bell・無常の鐘」Op.121を作曲した。



Photo: Mary Laure Jolibois

谷口 知聡 Chisato TANIGUCHI (ピアノ)

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻を卒業後、奨学助成金を得て渡仏。パリ国立高等音楽院第二課程ピアノ科をFlorent Boffard氏の元で修了し、現在同音楽院の第二課程室内楽科及び第三課程現代音楽科に在籍。これまでに南仏のラ・ロック=ダントロン国際ピアノ音楽祭やイタリアのヴェネツィア・ビエンナーレ、ハンブルクのマルタ・アルゲリッチ音楽祭など、主要国際音楽祭に招かれリサイタルなど行う他、2023年に出演したラ・フォル・ジュルネ東京では東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。2023年春にはレジデンスアーティストとして、アンリ・デュティユー財団が運営するMaison Dutilleuxに1ヶ月の滞在を許され、フランスのサントル=ヴァル・ド・ロワール地方でリサイタルやレッスンなどを行う。2022年に第15回オルレアン国際ピアノコンクールで第2位、及び「アンリ・デュティユーレジデンス・ジュヌヴィエーヴ・ジョワ」賞を受賞。また、2020年に行われた第14回現代音楽演奏コンクール"競楽XIV"で第1位を受賞。現在室内楽をClaire Dsert氏に師事、またこれまでにJean-Claude Pennetier氏、Thomas Hell氏、Michel Dalberto氏、Till Fellner氏、Jean-Yves Thibaudet氏のマスタークラスを受講。明治安田クオリティオブライフ文化財団2021年度及び2022年度海外音楽研修生、ロームミュージックファンデーション2023年度及び2024年度奨学生。